

RA Ecosystem Partner Solution

多言語音声コマンド認識 Ruby Spotter

株式会社 日立ソリューションズ・テクノロジー



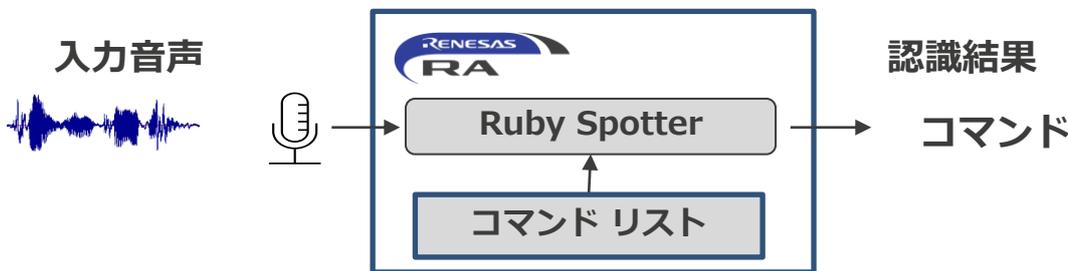
概要

組み込み機器向け多言語音声コマンド認識（単語認識）ソフトウェアです。ルネサスエレクトロニクス製マイクロコントローラ「[RAファミリ](#)」で動作可能。「Ruby Talk」と組み合わせることで音声インターフェースを容易に構築し、低リソースのプラットフォーム上で動作可能です。走行中の自動車内や騒音下の工場の中でも高い認識精度を確保でき、高いノイズ耐性を要求される車載機器から民生機器、産業機器などにわたる幅広い用途でご使用いただけます。ローカル音声認識アルゴリズムなためローカルの環境で実行可能です。また、コマンドのカスタマイズが容易であり、認識エンジンとコマンドモデルは分離しているため、コマンドモデルの動的な切り替えが可能です。

主な機能

- ROMサイズ270KB、RAMサイズ170KB、CPU負荷、60MIPSで動作可能。SIMD命令使用では35MIPSで動作可能
- 各種OS（Android、Linux、Windows、iOS、各種リアルタイムOS）対応
- 固定小数点で演算しているため、浮動小数点演算器不要
- Phonemeベースのモデリングを採用、コマンドのカスタマイズが容易
- 40言語以上に対応。日本語/英語の同時待ち受けが可能
- 音声コマンド以外にボイストリガー（ウェイクアップワード）としての利用も可能

ブロック図/ダイアグラム

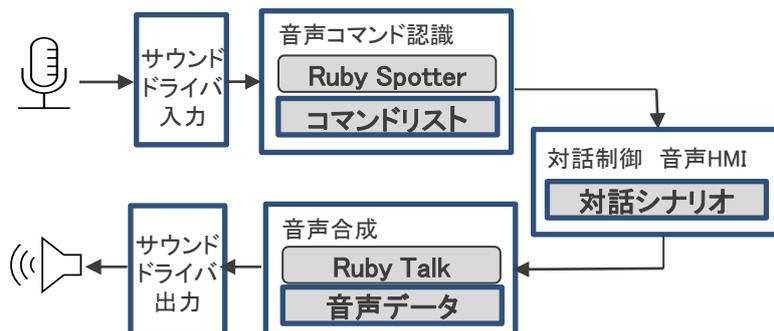


ターゲット市場および用途

- 車載
- ファクトリーオートメーション
- 公共交通機関
- 高所作業

[多言語音声コマンド認識ソフトウェア「Ruby Spotter」](#)

■プロフェッショナルサービス



音声インターフェース 構成例

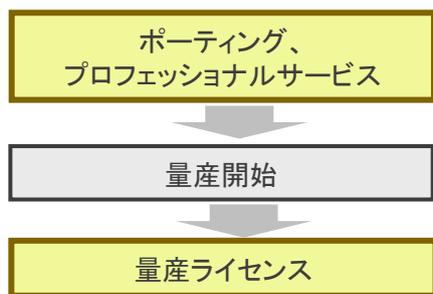
「Ruby Spotter」と「Ruby Talk」をお客さまシステムでお使いいただくためのサービスです。
必要な情報をご提示いただいた上で見積りします。

項目	対応内容
音声コマンド認識	「Ruby Spotter」の実装、コマンドリスト作成 など
音声合成	日本語音声合成「Ruby Talk」の実装、音声データの作成 など
対話制御 音声HMI開発	「Ruby Spotter」を使った対話制御の開発(要件定義からシステムテストまで)
その他、要件定義からシステムテスト、音声関連のデータ作成・評価をサポートいたします。	

■関連製品

	標準製品	機能限定・低リソース
日本語音声合成	Ruby Talk	Micro Ruby Talk
多言語音声認識	Ruby Box	—

■導入の流れ



試作開発（お客さまのハードウェア環境に合わせたポータリングとご要望に応じカスタマイズを実施）

量産開発（お客さま）

量産（使用許諾契約書の締結が必要となります）

会社名	株式会社 日立ソリューションズ・テクノロジー (英文社名: Hitachi Solutions Technology, Ltd.)
本社所在地	〒190-0014 東京都立川市緑町7番地1
電話番号	042-512-0888(代表)
代表者	取締役社長 森山 隆志

